

## 【福井充】

これまで、取り組んできた食事調査法を発展させる形で、データベースを整備する手法について検討を進めるとともに、その応用としてスマートフォンベースの簡便な頻度調査法の可能性やその評価方法についての研究を進めています。

日本脊椎脊髄病学会では「日本整形外科学会腰痛評価質問票(JOABPEQ)」「日本整形外科学会頸部脊髄症評価質問票(JOACMEQ)」の検証・拡張のプロジェクトを実施しています。開発に参画した者としてこれらのプロジェクトのサポートを行っています。また、同時に新たな評価基準の策定のプロジェクトも進んでおり、評価スコア作成手法の応用の場として共同研究を進めています

臨床研究の場では、未だに十分に理解されないままに統計手法が使われている場合がある。適切な統計手法を解析手段とともに提示することにより、質の高い臨床研究が実施できるようなサポートを行いたい。また、データマネージメントに品質管理の手法を応用することにより、より質の高い臨床データが提供できると考えており、品質管理の手法の普及にも努めます

大学での非常勤講師や企業向け講習会の講師を通じ、統計学教育のスキルアップに努めます。特に高校や大学での数学・情報教育の改訂や社会から要求される統計スキルの提供に対応できるよう教育手法も含めて検討します